



2019年8月期 第2四半期 決算説明会

2019年 4月 19日

株式会社 **ビックカメラ**
東証一部：3048

株式会社 **コジマ**
東証一部：7513

2019年8月期 第2四半期 決算説明会

1. **コジマ**

2. **ビックカメラ**



株式会社 **コジマ**

(東証一部 : **7513**)



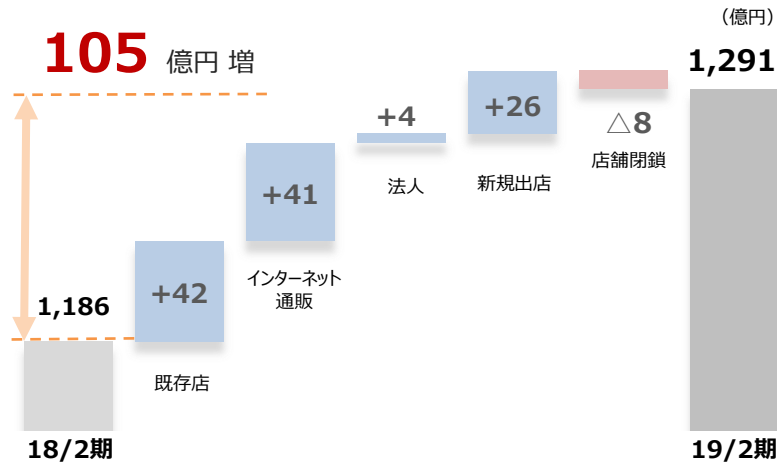
〈コジマ〉 第2四半期 決算概要

単位：百万円, %	2018年8月期 上半期		2019年8月期 上半期			
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	公表予想
売上高	118,607	100.0	129,113	100.0	108.9	124,100
売上総利益	31,880	26.9	34,366	26.6	107.8	
販売費及び一般管理費	30,532	25.7	31,984	24.8	104.8	
人件費	9,539	8.0	9,952	7.7	104.3	
その他の	20,992	17.7	22,032	17.1	105.0	
営業利益	1,347	1.1	2,382	1.8	176.7	1,500
営業外収益	307	0.3	412	0.3	134.1	
営業外費用	139	0.1	99	0.1	71.2	
経常利益	1,516	1.3	2,695	2.1	177.8	1,520
特別利益	0	0.0	11	0.0	2,968.3	
特別損失	203	0.2	146	0.1	72.1	
税金等調整前四半期純利益	1,313	1.1	2,560	2.0	194.9	
法人税等合計	411	0.3	125	0.1	30.6	
四半期純利益	902	0.8	2,434	1.9	269.8	1,100

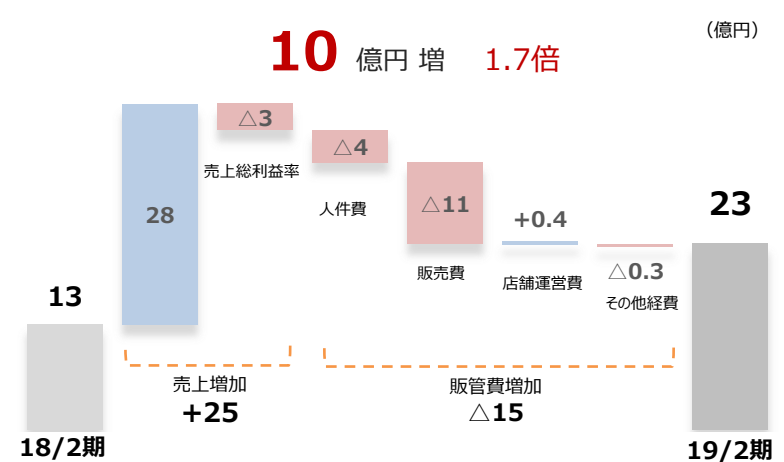
〈コジマ〉 増収増益要因

- 売上高 旗艦店を中心に既存店とECが好調
- 営業利益 売上拡大と効率的な経費コントロールにより大幅改善

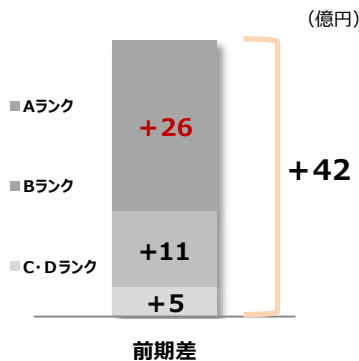
「売上高」の増減要因



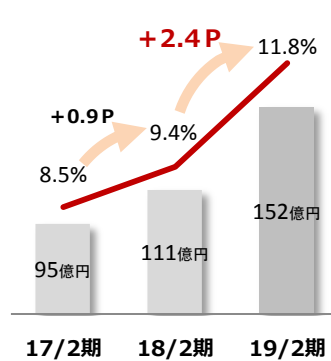
「営業利益」の増減要因



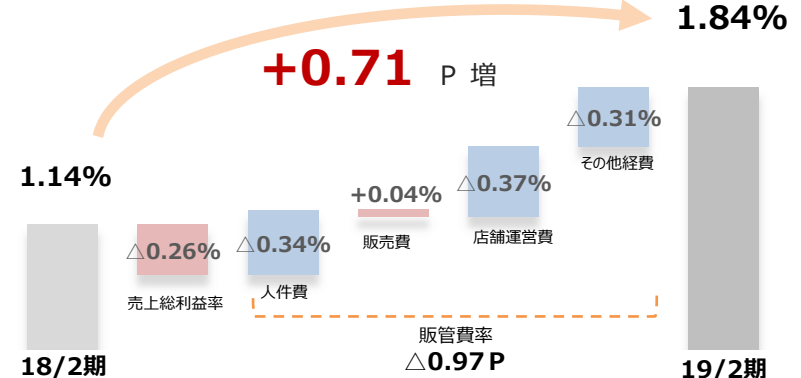
既存店 売上増収内訳



EC化率の推移



営業利益率



〈コジマ〉 下期の取組み

- 既存店舗の販売強化
- 売上総利益率の改善

既存店舗の販売強化

新規取扱いカテゴリ



サービス拡充



他業種コラボ



集客

集客

◇買替需要

取込

◇増税前駆け込み需要

集客

集客

存在価値
向上

増税後を見据え

実演販売



体験・体感
店頭イベント



売上総利益率の改善

販売の強化

- ❖ 新商品
- ❖ 高機能商品

- ❖ アクセサリー
- ❖ 消耗品

- ❖ PB商品

〈コジマ〉 下期の取組み

■ コジマ×ビックカメラ 静岡店

4月26日 サプライズ リニューアル オープン！



〈コジマ〉 通期業績予想

単位：百万円, %		通 期				下半期			
		18年 8 月期	19年 8 月期	19年 8 月期		18年 8 月期	19年 8 月期	19年 8 月期	
		実績	期初予想	修正予想	前期比	実績	期初予想	修正予想 (差額)	前同比
売上高		246,391	260,000	268,000	108.8	127,783	135,900	138,887	108.7
営業利益		4,248	4,800	6,300	131.3	2,900	3,300	3,918	135.1
経常利益		4,475	5,000	6,800	151.9	2,959	3,480	4,105	138.7
当期純利益		3,418	3,700	5,600	163.8	2,515	2,600	3,166	125.8
売上比	売上総利益	27.1	27.2	27.1		27.3	27.3	27.6	
	販 管 費	25.4	25.3	24.7		25.0	24.8	24.8	
	営 業 利 益	1.7	1.9	2.4		2.3	2.4	2.8	
	経 常 利 益	1.8	1.9	2.5		2.3	2.6	3.0	
	当期純利益	1.4	1.4	2.1		2.0	1.9	2.3	

株式会社 **ビックカメラ**

(東証一部 : **3048**)



1. 2019年8月期 第2四半期決算

2. 2019年8月期 通期業績予想

3. 注力する取組み

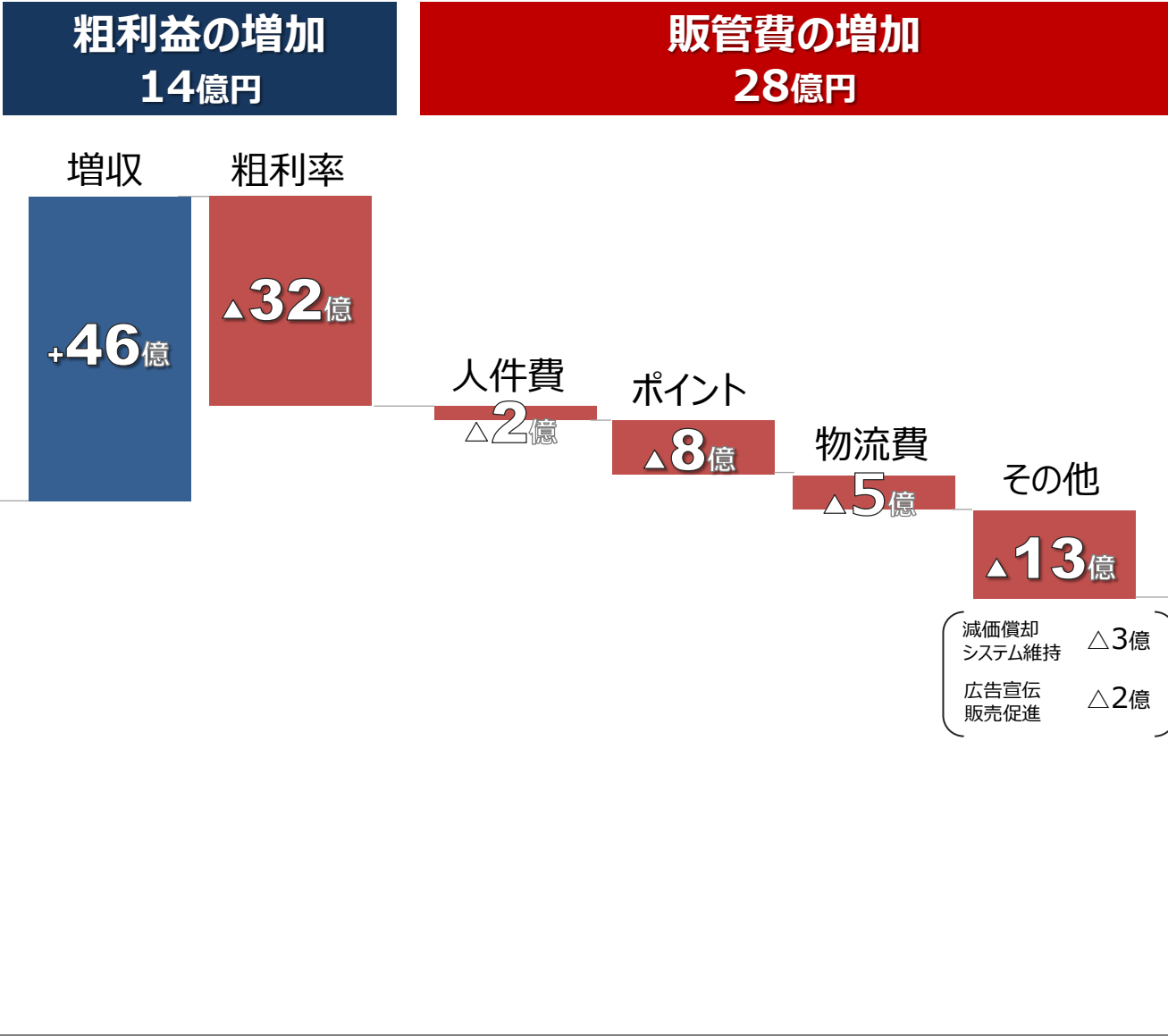
〈連結〉 決算概要

単位：百万円, %	2018年8月期 上半期		2019年8月期 上半期			
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	公表予想
売上高	415,063	100.0	441,897	100.0	106.5	428,000
売上総利益	115,417	27.8	119,979	27.2	104.0	
販売費及び一般管理費	102,070	24.6	107,319	24.3	105.1	
人件費	33,093	8.0	33,888	7.7	102.4	
ポイント販促費	13,810	3.3	14,778	3.3	107.0	
その他	55,165	13.3	58,652	13.3	106.3	
営業利益	13,347	3.2	12,659	2.9	94.8	12,300
営業外収益	1,307	0.3	1,515	0.3	115.8	
営業外費用	250	0.1	236	0.1	94.2	
経常利益	14,404	3.5	13,938	3.2	96.8	12,800
特別利益	33	0.0	25	0.0	78.6	
特別損失	226	0.1	214	0.0	94.6	
税金等調整前四半期純利益	14,211	3.4	13,750	3.1	96.8	
法人税等合計	4,526	1.1	3,882	0.9	85.8	
非支配株主に帰属する四半期純利益	982	0.2	1,555	0.4	158.3	
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,701	2.1	8,311	1.9	95.5	7,600

〈単体〉 決算概要

単位：百万円, %	2018年8月期 上半期		2019年8月期 上半期			
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	公表予想
売上高	240,771	100.0	257,905	100.0	107.1	248,000
売上総利益 (卸売除く売上総利益)	66,291	27.5 (27.6)	67,673	26.2 (27.2)	102.1	
販売費及び一般管理費	58,340	24.2	61,096	23.7	104.7	
人件費	15,738	6.5	15,904	6.2	101.1	
ポイント販促費	10,447	4.3	11,255	4.4	107.7	
その他の	32,154	13.4	33,936	13.2	105.5	
営業利益	7,951	3.3	6,576	2.5	82.7	7,400
営業外収益	1,194	0.5	1,175	0.5	98.4	
営業外費用	124	0.1	118	0.0	95.6	
経常利益	9,021	3.7	7,633	3.0	84.6	8,300
特別利益	32	0.0	0	0.0	2.0	
特別損失	26	0.0	29	0.0	112.0	
税金等調整前四半期純利益	9,027	3.7	7,604	2.9	84.2	
法人税等合計	2,877	1.2	2,289	0.9	79.6	
四半期純利益	6,149	2.6	5,314	2.1	86.4	5,500

〈単体〉 営業利益の内訳



売上高

連結 売上高 4,418億円
(前同比 +268億円 予想比 +138億円)

ビックカメラ単体 2,579 億円 前同比 +171億円 予想比 +99億円	◆ 既存店 ・ インターネット通販 ◆ インバウンド（免税）	前同比 106.6% 前同比 125.4% 前同比 96.9%
コジマ（子会社） 1,291 億円 前同比 +105億円 予想比 +50億円	◆ 既存店 ・ インターネット通販 ◆ 店舗数 前期末比	前同比 107.5% 前同比 136.6% 142店 うちK&B 123店 +1店 出店1 退店0
その他の子会社等 548 億円※ 前同比 △8億円	◆ ラネット ◆ ソフマップ ◆ 日本BS放送	757億円 前同比 121.6%, +134億円 220億円 前同比 97.3%, △6億円 57億円 前同比 96.6%, △2億円

注）既存店にはインターネット通販を含む ※連結実績から、各社を単純に控除したもので、内部取引は考慮していません。

営業利益

連結 営業利益 126億円 (前同比 △6億円 予想比 +3億円)

ビックカメラ単体 65億円 前同比 △13億円 予想比 △8億円	◆ 売上総利益 (売上比) ◆ 販管費 (売上比)	676 億円 26.2 % 610 億円 23.7 %	前同比 +13 億円 前同比 △1.3 P 前同比 +27 億円 前同比 △0.5 P
コジマ (子会社) 23億円 前同比 +10億円 予想比 +8 億円	◆ 売上総利益 (売上比) ◆ 販管費 (売上比)	343 億円 26.6 % 319 億円 24.8 %	前同比 +24 億円 前同比 △0.3 P 前同比 +14 億円 前同比 △0.9 P
その他の子会社等 37億円※ 前同比 △3 億円	◆ ラネット ◆ ソフマップ ◆ 日本BS放送	19 億円 0 億円 9 億円	前同比 +5 億円 前同比 △3 億円 前同比 △6 億円

※連結実績から、各社を単純に控除したもので、内部取引は考慮していません。

経常利益・四半期純利益

連結 経常利益 139億円

(前同比 △4億円 予想比 +11億円)

		18年 8 月期	19年 8 月期
営業外損益	◆ 営業外収益	13億円	15億円
前同比 + 2 億円	◆ 営業外費用	2億円	2億円

連結 親会社株主に帰属する四半期純利益 83億円

(前同比 △3億円 予想比 +7億円)

		18年 8 月期	19年 8 月期
特別損益	◆ 特別利益	0億円	0億円
前同比 + 0億円	◆ 特別損失	2億円	2億円
税金費用	◆ 法人税等合計	45億円	38億円
前同比 △7億円	・法人税、住民税及び事業税	41億円	38億円
	・法人税等調整額	3億円	△0億円
非支配株主に帰属する 四半期純利益	◆ 非支配株主に帰属する四半期純利益	9億円	15億円
前同比 +5億円			

〈連結〉貸借対照表

単位：百万円	2018年8月末	2019年2月末	前期末比増減	2018年2月末
流動資産	175,498	201,558	26,059	184,193
現金及び預金	21,967	24,021	2,053	22,772
商品及び製品	106,100	126,498	20,397	114,357
有形固定資産	84,515	89,114	4,599	85,896
無形固定資産	22,672	22,318	△353	22,200
投資その他の資産	82,911	81,477	△1,433	82,330
固定資産	190,099	192,911	2,812	190,427
資産合計	365,598	394,470	28,871	374,621
流動負債	156,561	165,814	9,252	164,921
短期有利子負債（含むリース）	58,338	68,298	9,959	73,866
ポイント引当金	12,124	12,438	314	11,684
固定負債	53,270	66,463	13,192	49,838
長期有利子負債（含むリース）	22,258	35,498	13,239	18,978
負債合計	209,832	232,277	22,445	214,760
純資産合計	155,765	162,192	6,426	159,861
負債・純資産合計	365,598	394,470	28,871	374,621

注）税効果会計に係る会計基準の一部改正等に伴い、繰延税金資産（負債）の表示を一部変更しています。また、2018年2月末も便宜上、同様に変更しています。

〈連結〉 キャッシュフロー計算書

単位：百万円	2018年8月期 2Q	2019年8月期 2Q	
営業活動によるCF	△3,547	△11,481	・たな卸資産の増加 ・法人税等の支払
投資活動によるCF	△8,750	△6,263	・有形固定資産の取得
財務活動によるCF	14,973	19,798	・借入金の増加
現金等の期末残高	22,672	24,021	

〈連結〉 品目別売上高

単位：百万円, %	2018年8月期上半期		2019年8月期上半期						
	金額	構成比	金額	内 ビックカメラ		内 コジマ		構成比	前期比
				金額	前同比	金額	前同比		
音 響 映 像 商 品	69,707	16.8	70,735	46,688	102.7	21,479	101.4	16.0	101.5
カメラ	20,398	4.9	18,991	15,164	93.5	3,353	91.2	4.3	93.1
テレビ	18,793	4.5	19,760	9,961	107.9	9,637	102.3	4.5	105.1
オーディオ	8,532	2.1	7,571	5,239	87.1	2,084	95.8	1.7	88.7
その他	13,897	3.4	15,928	11,243	119.3	3,111	124.4	3.6	114.6
家 庭 電 化 商 品	120,664	29.1	128,668	70,248	106.3	56,913	107.2	29.1	106.6
冷蔵庫	16,088	3.9	16,836	7,948	107.9	8,838	101.9	3.8	104.7
洗濯機	16,144	3.9	17,396	8,539	113.9	8,833	102.4	3.9	107.8
調理家電	18,880	4.6	19,411	10,908	101.3	8,224	104.8	4.4	102.8
季節家電（エアコン）	21,049	5.1	23,105	10,192	109.7	12,786	110.0	5.2	109.8
理美容家電	23,397	5.6	24,318	17,223	102.4	6,703	109.2	5.5	103.9
情報通信機器商品	133,355	32.1	144,259	78,429	108.9	36,486	116.5	32.7	108.2
パソコン本体	30,279	7.3	36,792	25,833	124.6	8,968	115.9	8.3	121.5
パソコン周辺機器	13,078	3.1	13,917	7,704	104.6	4,137	114.5	3.2	106.4
携帯電話	60,875	14.7	63,570	26,434	101.4	14,477	119.0	14.4	104.4
そ の 他 の 商 品	84,346	20.3	91,434	62,538	109.4	13,226	110.3	20.7	108.4
ゲーム	20,032	4.8	23,017	16,150	120.0	4,947	124.9	5.2	114.9
時計	11,886	2.9	12,364	11,961	103.4	301	134.6	2.8	104.0
スポーツ用品	4,356	1.0	5,276	4,744	119.4	519	136.7	1.2	121.1
玩具	7,138	1.7	7,538	5,046	101.4	1,701	109.0	1.7	105.6
メガネ・コンタクト	2,935	0.7	3,375	3,290	113.8	—	—	0.8	115.0
酒類・飲食物	3,584	0.9	4,099	—	—	—	—	0.9	114.4
医薬品・日用雑貨	9,076	2.2	10,420	9,492	114.2	856	129.9	2.3	114.8
物 品 販 売 事 業	408,073	98.3	435,097	257,905	107.1	128,105	108.9	98.5	106.6
そ の 他 の 事 業	6,990	1.7	6,800	—	—	1,007	99.5	1.5	97.3
合 計	415,063	100.0	441,897	257,905	107.1	129,113	108.9	100.0	106.5

注) 商品カテゴリー毎の詳細は抜粋

〈連結〉新規出店

ビックカメラ町田店

2019年2月21日 開店



コジマ×ビックカメラ マークイズ福岡ももち店

2018年11月21日 開店



ビックカメラセレクト 京都四条河原町店

2018年12月11日 開店

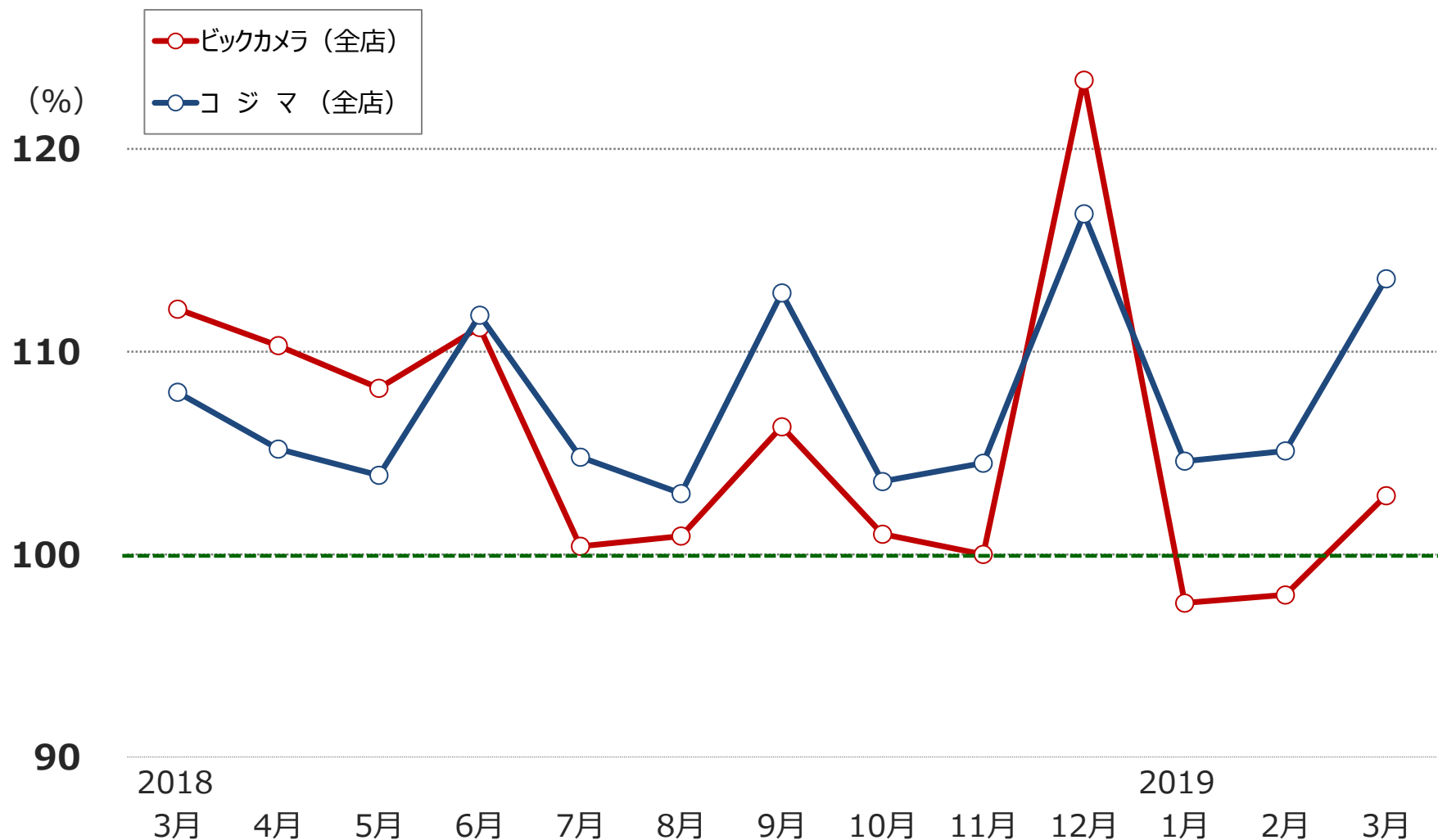


Air Bic Camera 那覇空港店

2019年3月18日 開店



月次売上高の推移（前年同月比POSベース）



注）ビックカメラ：ビックカメラ楽天市場店が2018年4月に楽天ビックに移行したことに伴い、4月以降、同店の売上データを前年・本年共に控除して集計（楽天ビックの売上データは集計には含みません）

1. 2019年8月期 第2四半期決算

2. 2019年8月期 通期業績予想

3. 注力する取組み

〈連結〉業績予想

単位：百万円，％		通 期				下半期			
		18年8月期	19年8月期	19年8月期		18年8月期	19年8月期	19年8月期	
		実績	期初予想	修正予想	前期比	実績	期初予想	修正予想 (差額)	前同比
売上高		844,029	890,000	895,000	106.0	428,965	462,000	453,102	106.0
営業利益		27,055	28,800	28,800	106.4	13,708	16,500	16,140	106.4
経常利益		29,241	30,600	30,600	104.6	14,836	17,800	16,661	104.6
親会社株主に帰属する 当期純利益		17,122	17,800	17,800	104.0	8,421	10,200	9,488	104.0
売上比	売上総利益	28.0	27.7	27.6		28.1	27.8	28.0	
	販 管 費	24.8	24.4	24.4		24.9	24.2	24.4	
	ポイント販促費	3.3	3.2	3.3		3.2	3.2	3.3	
	営 業 利 益	3.2	3.2	3.2		3.2	3.6	3.6	
	経 常 利 益	3.5	3.4	3.4		3.5	3.9	3.7	
	当期純利益	2.0	2.0	2.0		2.0	2.2	2.1	

〈単体〉業績予想

単位：百万円，%		通 期				下半期			
		18年8月期	19年8月期	19年8月期		18年8月期	19年8月期	19年8月期	
		実績	期初予想	修正予想	前期比	実績	期初予想	修正予想 (差額)	前同比
売上高		487,523	518,000	520,000	106.7	246,752	270,000	262,094	106.2
営業利益		16,110	17,200	15,400	95.6	8,159	9,800	8,823	108.1
経常利益		18,236	19,000	17,300	94.9	9,214	10,700	9,666	104.9
当期純利益		12,055	12,600	11,700	97.1	5,905	7,100	6,385	108.1
売上比	売上総利益	27.7	26.9	26.6		27.9	26.9	26.9	
	卸売除く	28.1	28.2	27.8		28.7	28.4	28.4	
	販 管 費	24.4	23.5	23.6		24.6	23.3	23.6	
	ポイント販促費	4.3	4.1	4.3		4.2	4.0	4.2	
	営 業 利 益	3.3	3.3	3.0		3.3	3.6	3.4	
	経 常 利 益	3.7	3.7	3.3		3.7	4.0	3.7	
	当期純利益	2.5	2.4	2.3		2.4	2.6	2.4	

〈単体〉新規出店

- セブン&アイHLDGS.のグループ会社が運営する施設への出店
- 新たな出店形態による成長機会

アリオ八尾（大阪府）への出店



店舗名	ビックカメラ アリオ八尾店（仮称）
面積	約3,000m ²
開店	2019年6月予定
立地	ショッピングモール アリオ八尾 （2F・3F）
最寄駅	近鉄八尾駅

自己株式の取得

- 自己株式の取得 2,500,000株（上限）
- 株主還元および資本効率の向上

取得し得る株式の総数	250万株（上限）
発行済株式総数に対する割合	1.40%
取得価額の総額	3,000百万円（上限）
取得期間	2019年4月12日 ～ 10月31日

（参考）

前回実施した自己株式の取得

- ・取得株式数 9,300,000株
- ・取得日 2018年6月5日

自己株式保有状況（2019年2月28日現在）

- ・発行済株式総数 178,432,504株（自己株式除く）
- ・自己株式数 9,713,800株

1. 2019年8月期 第2四半期決算

2. 2019年8月期 通期業績予想

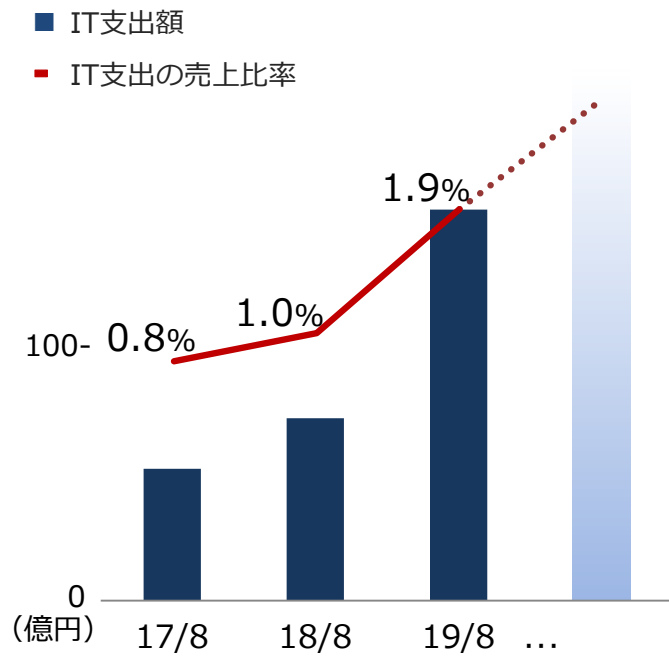
3. 注力する取組み

ITの活用

- IT基盤の大幅強化
- 店舗、インターネット通販、物流への投入

IT支出の拡大

小売3社（ビック、コジマ、ソフマップ）のIT支出



左上：電子プライス 右上：個人用業務端末
 左下：インターネット通販（アプリ） 右下：棚移動ロボット

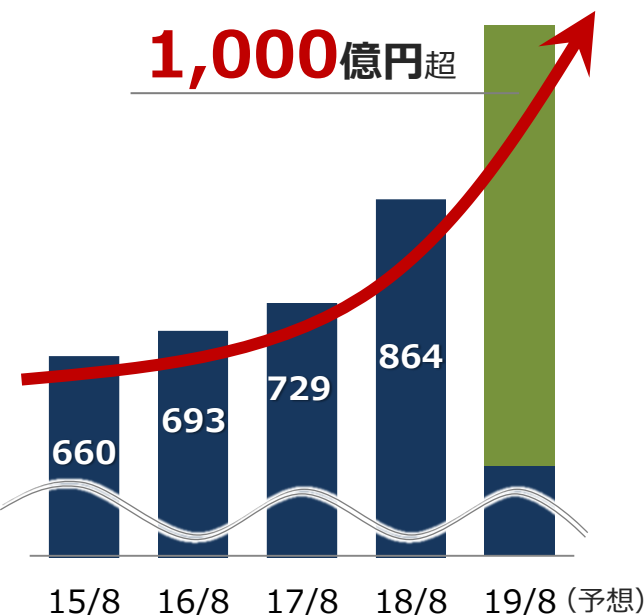
インターネット通販・EC（オムニチャネル）

- インターネット通販 年間売上高 1,000億円突破へ
 - ・19/8期 上半期 連結EC
 - 売上高 517億円 | 前年同期比 125% | EC化率 11.7%
- オムニチャネル化の加速

通過点を突破

連結EC売上高（億円）

1,000億円超



オムニチャネルの中核が進化

スマホアプリの刷新

- ・嗜好に合わせた表示
- ・欲しい商品の最新価格を通知
- ・バーコードスキャン機能
- ・クーポンなどのお得情報



ネット取り置き

- ・楽天ビックでサービス開始
- ・物流拠点や他店舗の商品取り置きを開始※

ネット取り置きサービス



ネット取り置き



店舗受取り



※自社本サイト、一部店舗を対象としています。

実店舗の魅力向上

- 体験・体感できる店づくり
・実店舗の価値の追求
- 決済の多様化

多様化する来店理由



物流

- 大阪センターの稼動
 - ・商品配送サービスの向上
- 物流機能の自動化を一部で運用開始

大阪センターの稼動

- ・配送納期の短縮
- ・大阪市（24区）に当日お届け

以前 → 現在



物流の自動化



上 棚移動ロボット（船橋）
左 移動棚（東松山）

インバウンド

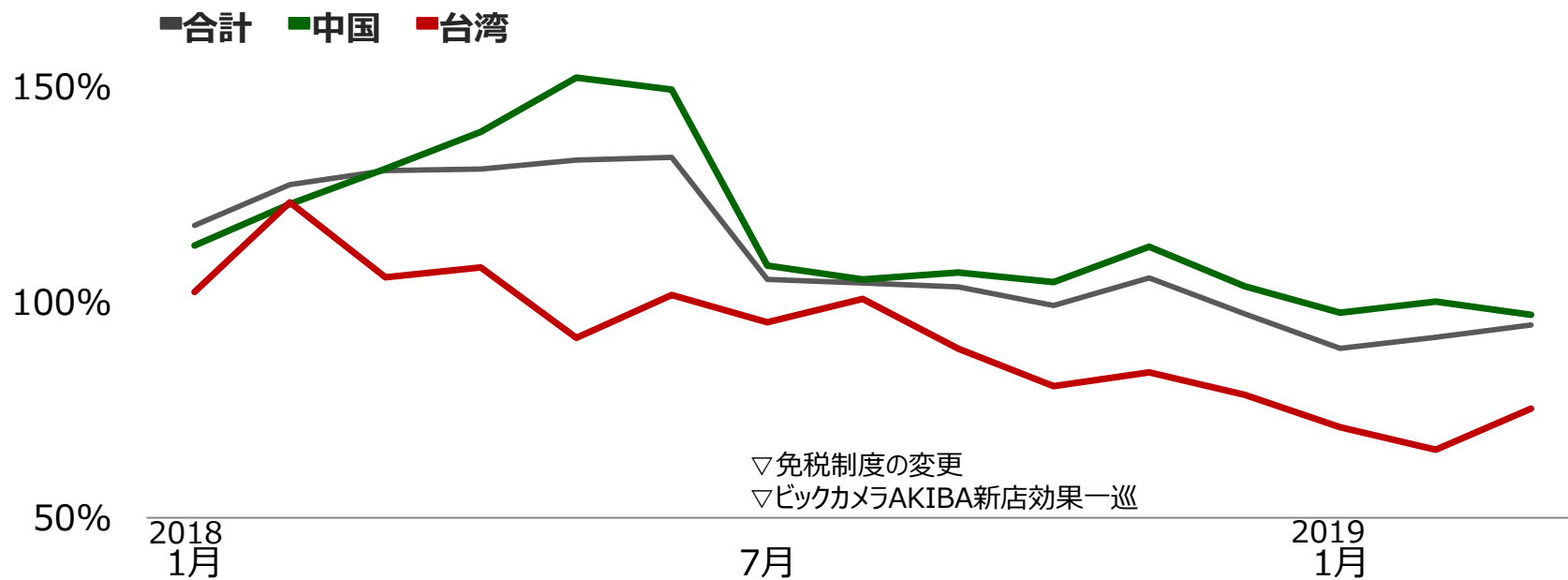
■ トレンドの一部に変化

- ・台湾人向けの販売は昨年末以降ブレーキ
- ・中国人向けの販売は堅調

■ 成長マーケットであるとの考えは不変

インバウンド売上の推移

(前年同月比、ビックカメラ単体POSベース)



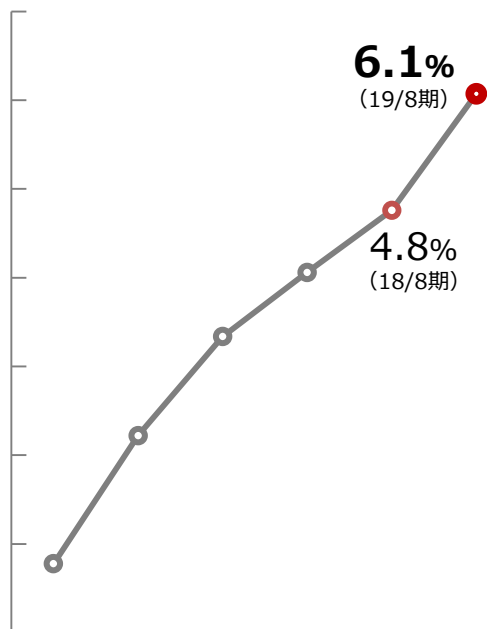
P B (プライベートブランド) 商品

■ 支持の獲得で P B 商品売上 3 割増

- ・19/8 期 上半期 前年同期比 136% | 売上比率 6.1%
- ・魅力向上で競争力が向上

PB商品の成長

売上高に占めるPB商品の売上構成比（上半期）



2つに分けられるPB商品

一見 P B 商品とは分からない当社独自型番商品



シャープ ヘルシオ



ヤーマン 美顔器

独自のデザインや性能で差別化した P B 商品



TAG labelシリーズ



HASHTAGシリーズ

注) PB商品はビックカメラ、コジマ、ソフマップの3社のPOS実績を基準に集計しています。

(上記は今期に発売された商品の一例)

ご参考



配当金

		2014年 8月期	2015年 8月期	2016年 8月期	2017年 8月期	2018年 8月期	2019年 8月期 (予想)
1株あたりの 配当額 (円)	年間	10	10	12	12	20	20
	中間	5	5	5	5	5	10
	期末	5	5	7	7	15	10
配当金総額 (百万円)		1,717	1,772	2,182	2,181	3,609	—
配当性向 (%)		17.4	25.5	18.2	16.2	21.4	20.0
純資産配当率 (%)		2.2	1.9	2.1	1.9	2.9	—

〈連結〉 設備投資・減価償却

	2018年8月期	2019年8月期（予想）
設備投資額	131 億円	140 億円
主な内容	・システム（E C） ・既存店改装 ・新規出店（入居保証金含む）	・システム（E C・基幹） ・既存店改装 ・新規出店（入居保証金含む）
減価償却費	63 億円	76 億円

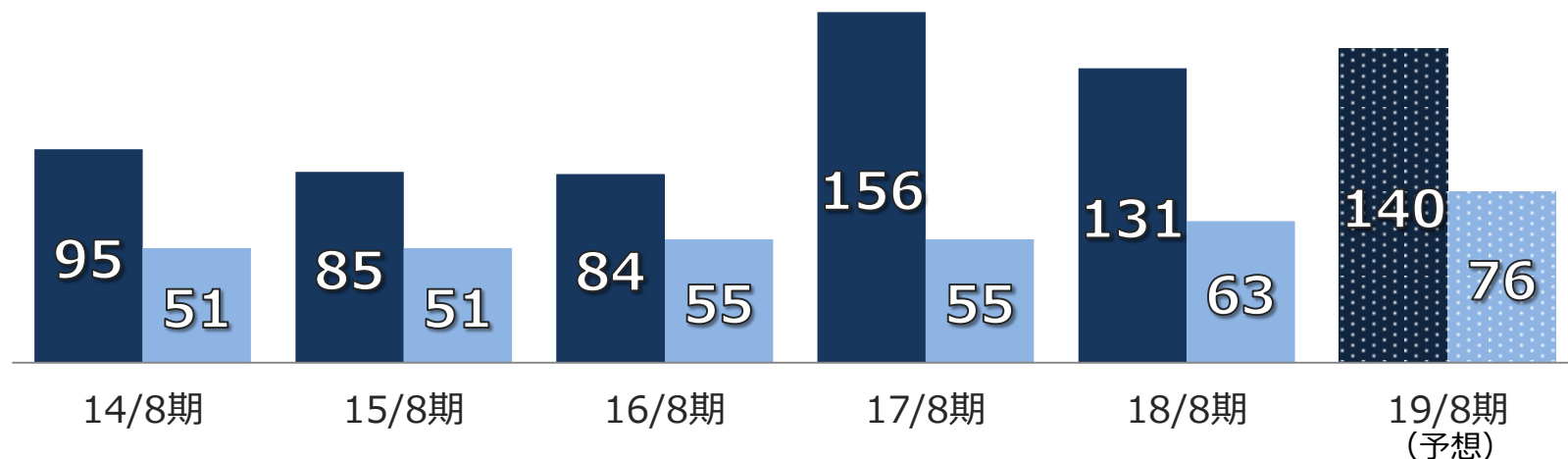
設備投資の中心はシステム投資へ

(億円)

設備投資と減価償却費

■ 設備投資

■ 減価償却費



注) 減価償却費はP/Lの販管費ベース

ESG等

E

Environment
環境

- 環境配慮商品の販売
- 環境配慮型店舗・事務所
- リユース・リサイクルの推進

G

Governance
ガバナンス

- 独立役員の充実
- ガバナンス委員会、指名委員会、報酬委員会の設置
- 株主・投資家との対話

S

Social
社会

- 健康経営宣言 ・ホワイト500
- 育児支援 ・事業所内保育所
・プラチナくるみん取得
- ビックカメラ奨学金財団
- スポーツ・文化 ・ビックカメラ女子ソフトボール高崎
・ビックカメラ陸上部（競歩）
・としまミュージアム支援



環境配慮商品の普及促進、業界をリードする活動等が評価され、エコ・ファーストに認定



経済産業省が、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人をホワイト500に認定

ビックカメラグループの保育園



育児支援を目的として開園した事業所内保育所



優良な子育てサポート企業だけに与えられる「プラチナくるみん」認定



スポーツ活動を通じた地域社会との交流

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。既に知られた、もしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2019年4月19日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2019年4月19日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2019年4月
株式会社ビックカメラ
株式会社コジマ

